

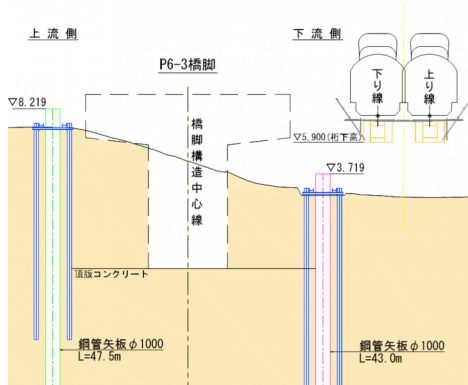


# ウォータージェット併用工法

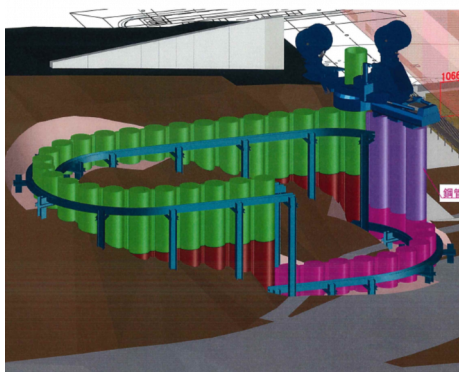
鋼管矢板圧入工法



施工状況

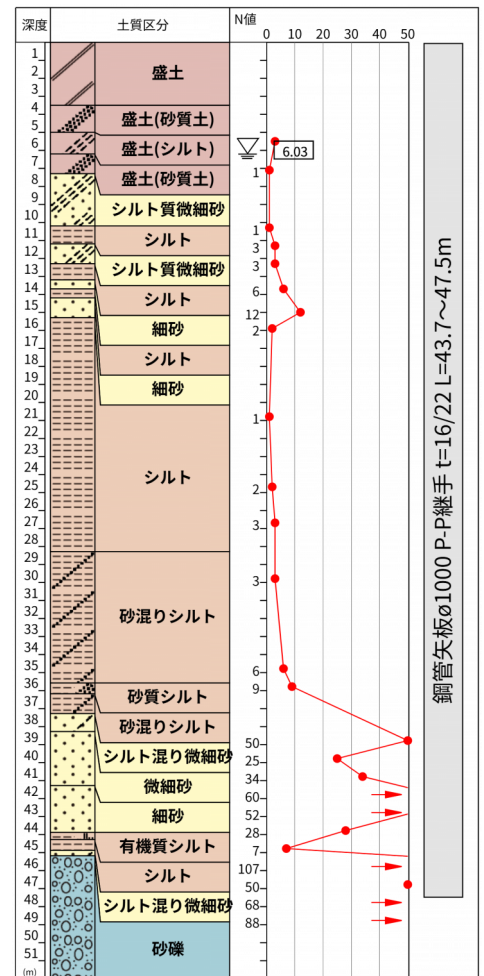


断面図



3D施工イメージ図

工 事 名	京成本線荒川橋梁及び綾瀬川橋梁架替工事(第3工区_P6-3橋脚)
工 事 目 的	橋梁工事
施 工 場 所	東京都 葛飾区
発 注 者	京成電鉄 株式会社
元 請 業 者	大成・京成建設共同企業体
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	2024年12月 ~ 2025年3月
施 工 機 械	鋼管パイラー PP200E
型 式 ・ 寸 法	鋼管矢板φ1000 P-P継手 t=16/22 L=43.7 ~ 47.5m
特 長 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 橋梁新設基礎に鋼管矢板井筒基礎が採用。</li><li>・ 衝撃載荷試験により確認された支持力は、設計上算出された支持力値の約1.3倍を示し、ウォータージェット併用による圧入工法の妥当性が確認された。</li><li>・ 鋼管矢板の連結部には機械式継手を採用し、溶接継手に比べて作業時間を短縮。営業線に影響を及ぼすことなく全作業を昼間施工で行え、工期短縮となった。</li></ul>



※50を超える場合は換算N値とする。